

磁性アタッチメント義歯の理論と実践

講師 鱒見 進一 氏(九州歯科大学名誉教授)



【経歴】

1981年 九州歯科大学卒業(29期)、85年 同大学大学院修了、助手
92年 文部省在外研究員(UCLA Dental Research Institute)、
93年 九州歯科大学講師、01年 同大学助教授、03年 同大学教授、
08年 同大学理事・附属病院長、10年 同大学大学院研究科長、
12年 同大学理事・副学長、18年 同大学口腔機能学講座長、
22年 九州歯科大学定年退職、名誉教授

【学会等での主な役職】

日本補綴歯科学会〔名誉会員〕、日本顎関節学会〔前理事長、名誉会員〕、
日本磁気歯科学会〔元理事長、監事、名誉会員〕、日本顎顔面補綴学会〔元
理事長、名誉会員〕、日本顎口腔機能学会〔名誉会員〕、日本咀嚼学会〔名
誉会員〕、九州歯科学会〔元会長、名誉会員〕、日本睡眠歯科学会〔監事〕

講師より一言

磁性アタッチメントは、磁力を有する磁石構造体と、磁気に反応するキーパーから構成されます。保険導入により本アタッチメントの適用も増加したと思われませんが、臨床応用でのスキルアップを目的に、その歴史、設計の要点、保険適用、臨床での注意点、ダイレクトボンディング法、生じうるトラブルとMR対策、臨床応用等について解説する所存です。

【日時】 12月7日(木)午後7時30分～9時

【参加費】 無料

※参加される場合、ZOOM ウェビナーへの事前登録が必要です。
ZOOM ウェビナー事前登録(以下の URL もしくは QR コードからご登録ください。)

<https://00m.in/ebce0>

